

平成30年度教育諸計画作成に関するチェックリスト(学校訪問の気付き等から)

※ 下線・太字：新規または付加

関係項目	チェック項目	チェック
1 教育課程全般	学習指導要領の趣旨に即した教育課程の編成	
	各教科等の年間指導計画の見直し	
	学年・月別予定時数表（標準授業時数の確保）	
	P D C A 検証改善サイクル(課題改善プラン)の見直し	
2 校内研究・研修	研修方法の更なる工夫改善	
	県学力調査及び全国学力・学習状況調査の結果等の活用	
	県学力調査、全国学力・学習状況調査過去問題及び単元別評価問題の活用	
3 道徳教育	主題配列一覧の作成（「『熊本の心』2つ以上」「 <u>『地震関連教材』2つ</u> 」の位置付け）	
	全体計画別葉の作成・見直し	
	道徳の時間の研究授業の実施	
	「熊本の心」を活用した道徳の全学級の時間の授業公開	
	「『命を大切に作る心』を育む指導プログラム」の見直し	
4 総合的な学習の時間	目標及び内容の見直し	
	資質や能力及び態度、学習活動、指導方法や指導体制、学習評価計画の明記	
	学年間の系統付け、小中間の連携	
5 特別活動	小学校：全ての学年で学級活動（2）の共通事項ア～キの実施	
	中学校：全ての学年で学級活動（2）の共通事項ア～ケの実施	
	話し合い活動の充実	
6 人権教育	「第三次とりまとめ」及び「人権教育推進資料」の活用	
	「重点的な取組に関する点検・評価項目」を参考にした学校評価項目への位置付け、見直し	
	全体計画の見直し	
	「差別事象発生に関する対応マニュアル」の見直し	
	<u>人権教育を通じて育てたい資質・能力の3つの側面（知識的・価値的・技能的側面）からの位置づけ</u>	
7 特別支援教育	学級毎の教育課程の編成	
	個別の教育支援計画の作成 ※「合理的配慮」の記載	
	個別の指導計画・ <u>自立活動目標設定シート</u> の作成	
	幼・保等、小、中、高の引継ぎ（個別の支援計画、指導計画等）	
8 生徒指導	「子どもの居場所づくり推進テーブル」に示された4つの視点からの取組の明記	
	学校いじめ防止基本方針の見直しと <u>学校評価項目への位置づけ</u>	
	<u>心のアンケート実施後の全児童生徒への教育相談の実施</u>	

関係項目	チェック項目	チェック
9 環境教育	学校版環境 I S O（実態に応じた数値目標の設定と継続的な記録、目標達成に向けた取組の見直し。）	
	水俣病資料館と連携した「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の取組（連絡票の活用と「目指す具体的な子どもの姿」の実現に向けた取組、事前・事後指導の計画的な取組。）（小学校）	
10 就学前教育	（小学校） <u>園と連携した</u> スタートカリキュラムの見直しと活用・・・4月各町版連携カリキュラムに基づく具体策の実施	
11 キャリア教育	「基礎的・汎用的能力」を踏まえた全体・年間指導計画の見直し	
12 国際理解教育	小学校外国語活動に関する研修年間 <u>5回以上（短時間でも可）</u>	
	「I CAN DO IT JUNIOR」の教材・C D ・D V Dの活用（小学校）	
	年間指導計画の見直し・ <u>作成</u> （参照：文科省HP）（小学校）	
	「I CAN DO IT !」の教材・C D ・D V Dの活用（中学校）	
	英語読み物資料「The Spirit of KUMAMOTO」の活用（中学校）	
13 情報教育	I C Tを活用した授業の位置付け	
	情報モラル教育の位置付け	
14 学校図書館	全校一斉の読書活動の時間確保	
	推薦図書・必読書リストの作成	
	学校図書館図書標準達成に向けた計画的な図書整備	
15 食育	食に関する指導の全体計画・年間指導計画の見直し （参照：「食に関する指導の手引き」（H22文科省）等）	
	16 健康教育	薬物乱用防止教室の年間計画への位置付け（年1回以上）
(1) 学校保健	学校保健委員会の年間計画への位置付け（年2回以上）	
	フッ化物洗口の年間計画への位置付けと実施計画の作成	
(2) 学校体育	体力向上へ向けての学校総体としての取組の明確化（数値目標の設定等）	
(3) 学校給食	衛生管理体制の徹底と充実	
(4) 学校安全	危険等発生時対処要領（学校防災マニュアル）の見直し	
	<u>学校防災年間計画の作成</u>	
	学校安全計画への組織活動（校内研修等）の位置付け	
17 性に関する指導	指導内容の見直し（教科等への位置付けを含む）	
18 部活動	指針等に基づく適正で魅力ある部活動の計画	